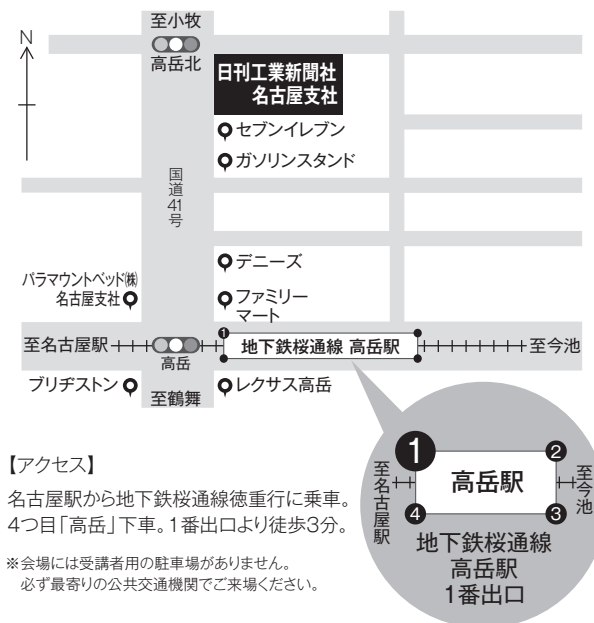


# トコトンやさしい 原価管理の進め方

「誰」が「何を」すれば「コストがいくら下がる」か、  
原価管理とコストダウンのキホンをトコトンやさしく学ぶ

<b>日時</b>	2020年9月3日(木) 10:00~17:00 (9:30 受付開始)	※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)
<b>会場</b>	日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28	
<b>受講料</b>	44,000円(資料含む、消費税込) *同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円	※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」と記載ください。 (記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください) ※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。但し割引対象が重なる場合は、どちらか一つの割引を適用させていただきます。

## 日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



## セミナー申込を検討中の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEBサイトにてご確認ください。

<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693>

## 受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。

申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

## お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

## 受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。

振込手数料は貴社でご負担願います。

## キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

<b>申込・問合せ</b>	日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159
---------------	---

<b>受講申込書</b>	<b>9/3 原価管理</b>		お申し込みは <input type="text" value="日刊工業 セミナー"/>	<input type="text" value="Q"/>
	<a href="https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search">https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search</a>			
会社名	フリガナ		業種	
氏名	フリガナ	部署・役職	TEL	
所在地	〒		FAX	
備考			E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員 <input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員	

# 開催主旨

製造業にとって、日々のコストダウン活動は避けてとおることができません。本セミナーでは、技術部門、製造・管理部門がそれぞれ、大きなコストダウン成果に結びつけていくための原価管理の進め方について学んでいただきます。

原価管理を推進するのに必要な「コストの見える化」をはじめ、セオリーである「誰が」「何を」「どれくらい」をキーワードにした、各部門に必要なアクションを明確にしていきます。また、これらを適用した材料費と加工費の多くのコストダウン事例を紹介し、自社のコストダウンへの応用のやり方をトコトンわかりやすく解説いたします。工場で活躍されるすべての方を対象にしたセミナーです。

本セミナーをお申し込みの方に、「今日からモノ知りシリーズ トコトンやさしい原価管理の本」を進呈いたします。

【対象者】 製造部門、生産技術部門、製品設計部門、生産管理部門、原価企画部門、コスト管理部門など

## 講師

(株)ME マネジメントサービス 常務取締役 **大塚 泰雄** 氏

【略歴】 大手工作機械メーカーに11年勤務。開発・設計、製造、営業技術などを経験し(株)MEマネジメントサービス常務取締役。マネジメントコンサルタント。  
主に企業では、設計・生産技術・購買・製造部門の原価管理システムの立案・構築・実施やVE、IE、購買査定テーブルを活用した、総合的コストダウンを展開し、企業の業績を改革するコンサルティング業務が活動の中心である。その他、公開セミナー、社内教育などの活動も行う。  
主な著書に「トコトンやさしい原価管理の本」「よくわかる金型の原価管理とコストダウン」(日刊工業新聞社)、「見える化でわかる売り値と買い値」「見える化でわかるムダつぶしコストダウン」(共著:日刊工業新聞社)、「技術者のための原価企画」「理想原価への挑戦」(共著:日本能率協会マネジメントセンター)、「実践原価企画」(共著:税務経理協会)など。<http://www.mejapan.com>

## プログラム

### 第1章 まずは原価のしくみを覚えよう

- 1-1 会社のお金の動きと利益
- 1-2 決算書に原価はどのように出ているか
- 1-3 材料費、労務費、経費とは何か
- 1-4 材料費の計算のやり方
- 1-5 加工費の計算のやり方

### 第2章 「誰が」「何を」すればコストが下がるか

- 2-1 2つある原価管理の進め方
- 2-2 見えないロスに目をつける
- 2-3 効果の大きいコストダウンテーマの見つけ方
- 2-4 技術部門での生産要素の組み合わせ
- 2-5 製造部門での生産要素の組み合わせ

### 第3章 「どれくらい」コストが下がるか

- 3-1 あるべき姿を描くとやるべきことが見えてくる
- 3-2 理想材料費を追求する
- 3-3 理想加工費を追求する
- 3-4 管理のコストダウン余地を追求する
- 3-5 コストダウン余地の具体例

### 第4章 日々の改善・管理によるコストダウン事例集

- 技術部門と製造・管理部門が材料費のコストを下げる
  - 4-1 改善による材料費のコストダウン
  - 4-2 管理による材料費のコストダウン
- 技術部門と製造・管理部門が加工費のコストを下げる
  - 4-3 改善による加工費のコストダウン
  - 4-4 管理による加工費のコストダウン